



AI社会における自己表現 —美術史や進化発達、教育や臨床の視点を通 して浮かび上がる適応的な自己表現—

主催:「自己」研究会(代表:上原泉)

共催:お茶の水女子大学人間発達教育科学研究所「人間発達基礎研究部門」

日時:2024年9月10日(火)9:00~12:20

場所:お茶の水女子大学 国際交流留学生プラザ2F

(+Zoom、ハイブリッド開催)

司会進行:上原泉(お茶の水女子大学人間発達教育科学研究所)

9:00~9:10 あいさつ & これからの“自己表現”

上原泉(お茶の水女子大学)

9:10~9:40 心の発達過程と言語に表れる自己表現

・小林哲生(NTT) ・浅原正幸(国語研) ・質疑応答

9:40~10:10 自己表現の進化—乳幼児・ロボット・動物の自己表現

・長井志江(東京大学) ・廣川純也(量子研) ・質疑応答

10:10~10:50 美術史における自己表現—VR技術との融合の可能性

・佐藤直樹(東京藝術大学) ・松井裕美(東京大学)

・畑田裕二(東京大学) ・質疑応答

(5-10分休憩)

11:00~11:15 自己の病理と適応

・梅田聡(慶應義塾大学) ・質疑応答

11:15~11:45 AI等の最新技術による自己表現と内部表現

・西本伸志(大阪大学) ・小林一郎(お茶の水女子大学) ・質疑応答

11:45~12:15 適応的な自己表現のための社会倫理と教育

・大多和直樹(お茶の水女子大学) ・標葉隆馬(大阪大学) ・質疑応答

12:15~12:20 閉会のことば

参加無料・要申込【申込〆切:9月4日】

申し込み先) <https://forms.gle/DbtAcXUrsevyHEju8>

対面参加者:定員30名、オンライン参加者:定員50名

問い合わせ先) selfdevelopment.ocha@gmail.com

(お茶の水女子大学発達心理学研究室「自己」研究会)

